



いよいよ、最後のおたよりとなってしまいました。きりん組で過ごしたこの1年。長かったようで、あっという間だったように感じます。きりん組での1年、園生活を振り返って一人一人の成長を感じながら、明日の卒園式を見届けたいと思います。



★3月の様子★

卒園式に向けて、練習に取り組みました。座り方、立ち方、証書の受け取り方など、初めてのことばかりに緊張している様子でした。練習していく中で、証書はすぐに上手に受け取れるようになりましたが、自分の番以外の座って待っている時間が長く、あくびが出たり、大きく動いたりして、集中しきれないことが多くありましたが、一人一人が意識して集中して参加できるようになってきました。



卒園式では、きりん組みんなで最後の歌と合奏も披露します。合奏では、みんなが大好きな『POKE DANCE』の曲にしました。曲はよく知っているので、リズムやメロディーを覚えるのはすごく早かったです。メロディー楽器（メロディオン、鉄琴、木琴）のお友達は、音階を追うのはすごく難しかったと思いますが、今では安定して弾けるようになってきました。打楽器のお友達も、指揮をよく見て演奏してくれて頼もしいです。

歌『ただ きみとして』は、私が今夏のケロポンズのコンサートで初めて知った曲です。とてもいい歌詞に感動し、卒園式の歌として選びました。子ども達にも歌詞の意味を伝え、気持ちを込めて歌うよう伝えています。みなさんの心にも届いてくれるといいなと思います。

いよいよ明日は卒園式です。たくましく成長した姿を楽しみにしててください。



きりん組のみなさん、ご卒園おめでとうございます。早いものでみんなと一緒に過ごして1年が経ちました。昨年度まで、一緒に過ごしたことがないクラスだったので早くみんなと仲良くなりたいなと思っていましたが、すぐにみんなの方から関わりに来てくれて、仲良くなれたことを思い出します。みんなの明るさに先生は助けられましたし、嬉しかったです。

この1年間は、楽しい思い出もたくさんありますが、年長ということもあり時にはきびしく話をしなければならない時もありました。しかし、そこで嫌になるのではなく、その期待に応えようと頑張ってくれる姿があり、運動会や発表会などの行事もみんなと一緒に乗り越えることができました。みんなの頑張りに感動しましたよ。小学校でも、新しい友だちと元気いっぱい遊んで、勉強をして、さらに素敵なお兄さん・お姉さんになっていって下さい。

最後になりましたが、保護者の皆様には今日まで温かく見守って頂きました。至らない点多々あったかとは思いますが、日々の保育へのご理解やご協力を頂き、感謝しています。ありがとうございました。

これからまたお忙しくなると思いますが、機会がありましたらこども園にも遊びに来てください。またお会いできるのを楽しみにしています。

きりん組担任 山口亜沙美・河崎悦子

